

市長のいけだDiary

池田市長　**瀧澤 智子**

池田市は古くから「落語のまち」として栄え、「池田の猪買い」「池田の牛ほめ」「鬼の面」など古典落語にも登場します。毎年開催される「社会人落語日本一決定戦」には全国から落語を愛する方々が集まり、大きな賑わいにもなっていて今年は12月5日㈯、6日㈰に開催予定です。

そんな池田市で新たな笑いを生み出す催しが始まっています。それが「いけだお笑いN-1グランプリ」です！このイベントは阪急池田駅前のステーションNというビルの商店会の皆さまが主催され、初回はNビルの地下のスタジオでスタートしました。今年は地下を飛び出し、なんと市民文化会館の小ホールでの開催。出場された14組の皆さんの漫才はどれもおもしろく、会場は大きな笑いに包まれました。皆さんが今後、TVなどでもご活躍されることを期待しています。このように笑いを通じて池田に人を呼び、地域を盛り上げていただけることをとても嬉しく思います。

また、先日「市長と若者の対談」を開催しました。対談には各地域から今年度20歳を迎える若い世代の皆さんにお集まりいただき【池田の魅力の発信方法】【部活動の地域展開】【商店街の活性化】について意見や提案をいただきました。本市の魅力を知ってもらうためにイベントの情報を学生が発信するという提案もあり、ぜひ、若者の柔軟な視点をお借りしたいと思いました。部活動についてはご自身のエピソードを交えながら、持続可能な方法について考えてくれました。商店街の活性化については若者が利用できる店の誘致などについて意見を出してくれました。対談終了後、皆さんから気さくに話しかけてきてくれとても嬉しかったです。しかし、言葉遣いも話している内容も今どきの若者！という感じで、ついていけない事も多々あり。そこで「分からないから教えて！」とお願いすると言葉の意味や流行りのアプリについて丁寧に教えてくれました。このような機会を通して、改めていろいろな世代の方や立場の方との関わりの大切さを感じました。これからも対話の機会を大事にしながらまちづくりに取り組んでまいります。



「いけだお笑いN-1グランプリ」表彰式

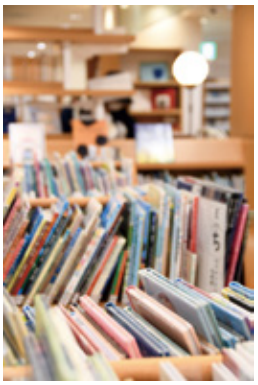
目次

広報いけだ 2026.11

2～5　読書が秋を楽しくする
7～13　IKEDA TOPICS
市政功労者を表彰／文化財公開ウオーキング／フューチャー・デザインワークショップ／Instagram投稿フォトコンテスト／多世代交流センター「ここぱる」／おさんぽマルシェ／ツナガリエ石橋まつり／保育施設の新規入所・転所申し込み／いけだ健康フェスタ2026／子どもの権利について考えてみませんか／8年度防火作品入賞入選者／年に１回、健診を受けましょう／社会人落語日本一決定戦
14～20　イベントガイド
21　Pick up 図書館
22～25　子ども向け イベントガイド
26　市民文化会館の催し
27　くらしの窓口／健康相談Q and A
28～35　お知らせ information
28～29▸募集、29～30▸税金・保険年金、30▸福祉・高齢者、30～33▸子育て・健康、33～34▸環境・安全、34～35▸その他
36　池田報道 市民記者が行く！
37　わがまち歴史散歩
38　伝言板
39　Photoニュース

のぞき見！
五月山動物園の近況を、誌面2カ所に掲載しています。ぜひ探してみてください。

● 今月の表紙 ●



読書の秋にちなみ池田市立図書館の一画を撮影しました。

ID20814
ID検索で市ホームページに簡単アクセス
各記事にある「ID番号」を、市ホームページのトップページにある「ページID検索」に入力すると、さらに詳しい情報をご覧いただけます。

池田市ホームページ
https://www.city.ikeda.osaka.jp/